

令和2年度 TEAMMATEひろしま 総会・意見交換会

二次 第二

1. 令和元年度TEAMMATEひろしま
事業報告・収支決算報告について・・・ 4
2. 令和元年度脱温暖化センターひろしま
事業報告・収支決算報告について・・・ 11
3. 令和2年度TEAMMATEひろしま
事業計画(案)・収支予算(案)について・・・ 25
4. 令和2年度脱温暖化センターひろしま
事業計画(案)・収支予算(案)について・・・ 44
5. 役員改選・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
6. 情報提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46

TEAMMATEひろしま
【広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会】



～配布書類・資料～

《脱温暖化センターひろしま》

- ①「出前講座」実施要領
- ②貸出グッズ一覧

《グループ活動》

- ③チラシ「クン炭拡大プロジェクト」
- ④時短&エネルギーダイエット～保温調理とエコ技編～
- ⑤冷蔵庫調査マニュアル・調査票
- ⑥光熱費節約大作戦！マニュアル・記録用紙
- ⑦光熱費節約大作戦！2019年まとめ

《環境省》

- ⑧COOL CHOICE ポストカードセット
- ⑨COOL CHOICE ガイドブック
- ⑩クールなちょい子さんが行く。(第2話 冷蔵庫でトクして省エネの巻)
- ⑪クールなちょい子さんが行く。(第3話 シェアリングエコノミーで省エネの巻)

＝TEAMMATEひろしま 構成団体＝

No.	団体名	設立月日
1	府中町脱温暖化市民協議会	平成 14 年 9 月 12 日
2	広島市地球温暖化対策地域協議会	平成 15 年 10 月 28 日
3	くれ環境市民の会	平成 15 年 11 月 4 日
4	マジやるラボ（エコフォーラムわだ!）※1	平成 16 年 12 月 9 日
5	脱温暖化ネットおんど	平成 17 年 2 月 5 日
6	大崎上島けんこう文化の島づくり協議会	平成 17 年 11 月 27 日
7	エコINNくろせ	平成 18 年 3 月 22 日
8	布野の食と脱温暖化を考える会	平成 18 年 9 月 23 日
9	町づくり脱温暖化やすうら	平成 19 年 5 月 11 日
10	ひがしひろしま環境家族	平成 19 年 5 月 24 日
11	倉橋の海とくらしを守る会	平成 19 年 6 月 20 日
12	脱温暖化プロジェクトせら	平成 20 年 7 月 17 日
13	くい環境会議	平成 21 年 3 月 6 日
14	福山北部脱温暖化地域協議会	平成 21 年 3 月 10 日
15	海田町地球温暖化対策地域協議会	平成 21 年 4 月 16 日
16	門田地球温暖化対策協議会	平成 21 年 5 月 1 日
17	脱温暖化笑こきたひろ	平成 22 年 2 月 22 日
18	エコネットひがしひろしま ※2	平成 22 年 7 月 16 日
19	エコネットたけはら	平成 23 年 2 月 15 日
20	かんきょう会議 浮城	平成 23 年 3 月 9 日
21	しのうエコ推進会	平成 24 年 3 月 15 日
22	脱温暖化福山中央地域協議会	平成 27 年 2 月 7 日
23	府中市元町地区地球温暖化対策地域協議会	平成 30 年 7 月 1 日

※1 令和元年 12 月 15 日名称変更

※2 No.18 エコネットひがしひろしまは、No.7 エコINNくろせと、No.10 ひがしひろしま環境家族のネットワーク組織のため、単独行動は行っていません。

地球温暖化防止活動推進員の役割

温対法
第37条

- ◆地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について住民の理解を深めること
- ◆住民に対し、その求めに応じ日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための措置について調査を行い、当該調査に基づく指導及び助言をすること
- ◆地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う住民に対し、当該活動に関する情報の提供その他の協力をすること
- ◆温室効果ガスの排出の抑制等のために国又は地方公共団体が行う施策に必要な協力をすること



地球温暖化対策地域協議会

温対法
第40条

地方公共団体、地域センター、地球温暖化防止活動推進員、事業者、住民その他の地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う者は、日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等に関し必要となるべき措置について協議するため、地球温暖化対策地域協議会を組織することができる。



日常生活からの温室効果ガス排出削減に向けて、地域の各種団体が連携・協働し、地域の実情にあった対策に取り組む組織のこと。

構成員は、地球温暖化防止活動推進員や公衆衛生推進協議会、女性会・食推などの各種団体、行政、学校、企業などさまざま。

*当センターでは、地球温暖化対策地域協議会のことを『TEAM (チーム)』と呼んでいます。



1. 令和元年度 TEAMMATE ひろしま

事業報告・収支決算報告について

(1) 事業報告

令和元年度 TEAMMATE ひろしまが実施した事業は、次のとおりです。

総会および意見交換会を5月に開催し、グループ活動は「クン炭拡大プロジェクト」「エコクッキング」「冷蔵庫調査」「光熱費節約大作戦！」の4つのテーマに分かれて活動しました。

① 総会および意見交換会の開催：1回

日 時	令和元年5月17日（金） 10：30～15：30
場 所	広島県公衆衛生会館 6階講堂
参加人数	12TEAM24人
コ-ディネーター	円樹 代表 秦野 英子氏
内 容	【総会】 ○平成30年度事業報告および収支決算報告について ○令和元年度事業計画（案）および収支予算（案）について ○情報提供 【意見交換会】 ○事業計画の共有 ○脱温暖化推進員フォーラム2019の自己宣言を確認 ○グループ活動の進め方



② グループ活動

ア. クン炭拡大プロジェクト

目的	「もみ殻クン炭」の有用性をPRして利用者を増やすとともに、「もみ殻クン炭作り」を県内全域に拡大し、CO ₂ 排出削減を推進する。(H29 開始のグループ活動を継続)
実施期間	2019年6月 ～ 2020年3月
活動内容	6月26日 第1回活動ミーティング 3TEAM4人参加 2019年度事業の進め方について 1月9日 第2回活動ミーティング 4TEAM8人参加 2019年度事業の振り返り、2020年度事業について 2月7日 脱温暖化推進員フォーラム2020で活動報告
成果	① 利用者拡大 2019年度は進展なし。 2020年度は活用事例を集積し、チラシに活用する。 ② クン炭販売 10月～12月に5kg入り400円を60袋販売(2万4千円) 販売時期を工夫すればさらに販売できた感触 ③ クン炭作成量の調査 2019年度は進展なし。 2020年度は昔からの手法で作成するクン炭の生産量を調査するマニュアルの開発に取り組む。 ④ 拠点開拓 マジやるラボ(三次市)が取り組みに参加。 ⑤ クン炭づくりの実績 くい:8人46回、せら:2人30回、くろせ:8人170回
参加TEAM	エコINNくろせ、くい環境会議、脱温暖化プロジェクトせら、マジやるラボ(エコフォーラムわだ!)



活動ミーティング



クン炭販売

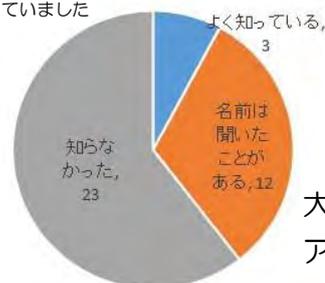
イ. エコクッキング

目的	エコクッキングのノウハウや成果を可能な範囲で計測し、「数値で見える化」を進め、調理の省エネを基点とする家庭のエコ活動を推進する。(H30の活動を継続)
実施期間	2019年4月～2020年3月
活動内容	<p>7月29日 第1回活動ミーティング 3TEAM5人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2013～2014年に実施した「キッチン改革プロジェクト」の結果を確認。 ・2019年度の活動計画について <p>9月：効果実証実験 10月：エコクッキング講座</p> <p>9月18日 効果実証実験(呉市郷原町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■参加者 3TEAM17人 ■実験内容 カセットコンロで、カレーなどの煮物を調理し、ガス消費量を測定。 (市販品の標準レシピとエコ技レシピで消費エネルギーを比較) <p>10月6日 エコクッキング講座(大崎上島町)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■参加者 1TEAM 5人(試食50人) <p>大崎上島町の清掃活動参加者に保温調理カレーを提供し、食味をアンケート。</p> <p>12月19日 第2回活動ミーティング 3TEAM9人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経過報告 ・今後の活動について <p>2月7日 脱温暖化推進員フォーラム2020で活動報告</p>
成果	<p>効果実証実験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコ技レシピは、標準レシピより20%使用量が少なかった。 ・保温調理では、大きめ(5cm大)の具材でもおいしく作ることができる。 ・カレーのほか、シチューや肉じゃがなども、保温調理でおいしく作れた。 ・カセットコンロも保温調理を活用すれば、長時間の調理が十分できる。 <p>エコクッキング講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保温調理を知らない人のほうが多く、保温調理のPRができた。
参加TEAM	広島市地球温暖化対策地域協議会、くれ環境市民の会、大崎上島けんこう文化の島づくり協議会、福山北部脱温暖化地域協議会、脱温暖化福山中央地域協議会、府中市元町地区地球温暖化対策地域協議会



活動ミーティング

保温調理を知っていました



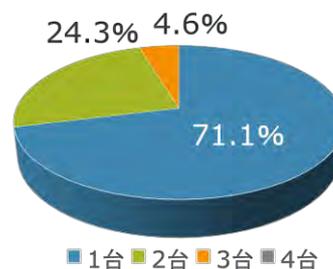
大崎上島町でのアンケート結果

ウ. 冷蔵庫調査

目的	地域で進む省エネの実態を把握し、住民に知らせて更なる普及啓発につなげるため、各家庭の冷蔵庫を対象に、保有状況、買換えの意向や省エネの実践状況についても調査する。
実施期間	2019年6月～2020年3月
活動内容	<p>8月7日 第1回活動ミーティング 5TEAM8人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画(案)の説明 ・質疑応答・意見交換 ・スケジュールの確認 <p>9月 調査マニュアル、調査票の配布(配布資料参照)</p> <p>10月～12月 各地で調査</p> <p>1月調査票集計</p> <p>2月～3月 活動ミーティング</p> <p>12月19日 第2回活動ミーティング 6TEAM12人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経過報告 ・今後の活動について <p>2月7日 脱温暖化推進員フォーラム2020で活動報告</p>
成果	<p>9団体が370枚の調査票を回収し、冷蔵庫456台の情報が集まった。</p> <p>1世帯平均1.3台の冷蔵庫を所有し、48.5%の冷蔵庫が11年以上前に購入したものであること、世帯人数に応じた適正容量の冷蔵庫は43.2%であることが分かった。</p> <p>ワットアワーメーターを用いたモニター調査協力者を増やす。</p> <p>他の家電製品の調査につなげていく。</p>
参加TEAM	府中町脱温暖化市民協議会、広島市地球温暖化対策地域協議会、くれ環境市民の会、大崎上島けんこう文化の島づくり協議会、海田町地球温暖化対策地域協議会、門田地球温暖化対策協議会、脱温暖化福山中央地域協議会



活動ミーティング



1台：263人
2台：90人
3台：17人
4台：0人

工. 光熱費節約大作戦！

目的	暮らし方の工夫で楽しく省エネを実践し、その結果を「電気使用量の数値」で確認する環境家計簿運動を県民に広め、省エネ活動の普及を図る。
実施期間	2019年4月 ～ 2020年3月
活動内容	<p>4月1日～ 記録用紙、マニュアルを配布</p> <p>8月6日 第1回活動ミーティング 4TEAM7人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30振り返り、活動の進め方について ・2019年度中間報告 ・第6回抽選会 抽選25本 <p>12月19日 第2回活動ミーティング 6TEAM12人参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経過報告 ・今後の活動について ・第7回抽選会 抽選15本 <p>2月7日 脱温暖化推進員フォーラム2020で活動報告</p>
成果	<p>これまでの募集活動で、2019年度は1,022世帯の応募があった。平成29年度からの累積は、2,234世帯になった。</p> <p>2019年度の応募データ867世帯で、93,069kWhの削減がみられ、CO₂排出削減量は62 t-CO₂であった。</p> <p>集まったデータをまとめたチラシを作成した。</p>
参加TEAM	府中町脱温暖化市民協議会、広島市地球温暖化対策地域協議会、くれ環境市民の会、大崎上島けんこう文化の島づくり協議会、海田町地球温暖化対策地域協議会、門田地球温暖化対策協議会、脱温暖化福山中央地域協議会



活動ミーティング



抽選会

(2) 収支決算報告

令和元年度 TEAMMATE ひろしまの収支決算報告は、次のとおりです。

＝令和元年度 TEAMMATE ひろしま 収支決算報告書＝

自：平成31年4月 1日

至：令和 2年3月31日

<収入の部>

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
会費	0	0	0	
助成金	500,000	260,000	△240,000	広島県省エネ活動促進補助金
雑収入	10	4	△6	預金利息
前年度繰越金	851,722	851,772	0	
合 計	1,351,732	1,111,776	△240,006	

<支出の部>

科目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備考
事務費	15,000	6,728	△8,272	総会案内
事業費	1,179,500	461,857	△717,643	
報償費	100,000	99,500	△500	光熱費節約大作戦!募集強化
消耗品費	200,000	99,838	△	エコタップ、エコグッズ
印刷製本費	0	0	0	記録用紙、マニュアル
旅費	100,000	105,840	5,840	総会旅費
通信運搬費	264,500	93,392	△171,108	記録用紙発送
会議費	5,000	0	△5,000	
賃借料	5,000	0	△5,000	
備品	100,000	0	△100,000	
グループ活動費	400,000	57,401	△342,599	エコクッキング、クン炭拡大プロジェクト
雑費	5,000	5,886	886	振込手数料
予備費	157,232	24,035	△133,197	謝金、印刷費
合 計	1,351,732	492,620	△859,112	

次期繰越額：619,106円

(収入決算額 1,111,726円－支出決算額 492,620円)

監査報告

1. 令和元年度の事業についての執行状況は適切に処理されていることを認めました。
2. 会計帳簿関係、支出証拠処理を厳正に照査いたしましたところ、正當に処理されていました。

令和2年 4月24日

TEAM MATE ひろしま監事

大崎上島けんこう文化の島づくり協議会

梅澤 恵子



福山北部脱温暖化地域協議会

田口 一



2. 令和元年度脱温暖化センターひろしま

事業報告・収支決算報告について

令和元年度に脱温暖化センターひろしまが実施した事業は、次のとおりです。

	普及啓発 広報活動	推進員の養成・育成		調査 研究 活動
		①新規養成 研修	②ステップアッ プ研修	
4月				
5月			■13~14日 企画づくり研修	
6月	■9日 「環境の日」ひろしま 大会	■13日 【前期】研修 ■27日 【中期】研修		
7月	■26日 2019 ひろしま温暖化 ストップ！フェア			
8月				
9月	■22日 脱・温暖化フェア2019 (中止)		■5~6日 リーダー推進員研修 ■8日 広報・ツールづくり研 修(SNS編)	
10月	■6日 はつかいち環境フェスタ2019			
11月				
12月		■18日 【後期】研修	■4~5日 企画づくり研修	
1月				
2月			■7日 脱温暖化推進員 フォーラム2020 ■21日 広報・ツールづくり研 修(チラシや団体通信 編)	
3月				

【5~3月】情報紙およびHP等を活用した情報発信(80回)

【7~2月】地域学習会17回

【6~3月】うちエコ診断事業(627件)・うちエコ診断士養成(7名合格)

【5~3月】脱温暖化実践活動に係る活動支援(17団体)

【4~3月】光熱費節約大作戦(833枚)

<上記のほか、年間を通じて実施した事業>

○日常生活における温室効果ガス排出抑制に向けた活動

資料提供(パンフレット)	92件
教材貸出	165件
講師派遣や助言	93件

(1) 事業報告

①啓発・広報：P14

- 1) イベントでの啓発・広報
 - ①環境の日ひろしま大会
 - ②2019 ひろしま温暖化ストップ!フェア
 - ③はつかいち環境フェスタ 2019
- 2) 地域学習会：7市で17回実施、延べ486人参加

②地球温暖化防止活動推進員の養成・支援：P15~16

- 1) 新規推進員研修・・・16人の推進員を養成
*県内の推進員数：210人（令和2年4月1日現在）
- 2) ステップアップ研修・・・既存の推進員およびTEAM関係者を対象に実施
 - ①リーダー推進員研修
 - ②脱温暖化推進員フォーラム2020

③地球温暖化対策地域協議会の支援：P17

- 1) 地球温暖化対策地域協議会の活動支援事業（上限3万円の助成）
17TEAMを対象に実施
- 2) TEAMMATE ひろしまの運営

④日常生活に関する温室効果ガス排出抑制等の相談・助言：P20

パンフレットの提供

⑤地域の温室効果ガス排出に関する実態調査、情報収集・分析、成果の発信：P20

TEAM MATE ひろしま活動事例集作成

⑥うちエコ診断事業：P21~22

- 1) 「うちエコ診断士（環境省認定資格）」の養成・育成
受験者を募集し、テキストの提供と受験料および交通費の支給
- 2) 「うちエコ診断士」の登録・教育・支援
 - ①登録診断士研修会
 - ②試験対策ミーティング
 - ③登録時研修会
 - ④うちエコ診断士交流会
 - ⑤資格更新研修
- 3) 「うちエコ診断士」の派遣
627件の診断を実施

(2) 収支決算報告

令和元年度脱温暖化センターひろしまの収支決算報告は、次のとおりです。

環保協からの繰入額は 5,106 千円で、前年の繰入額 5,297 千円と比較すると、191 千円の減額でした。

＝令和元年度脱温暖化センターひろしま 収支決算報告書＝

<収入の部>

単位：千円

科目	予算額	決算額	増減	備考
環境省補助事業	4,250	4,250	0	
広島県受託事業	5,900	5,247	△654	
市町受託事業	0	0	0	
環保協自主財源	4,363	5,106	743	
合計	14,513	14,603	90	

<支出の部>

単位：千円

科目	予算額	決算額	増減	備考
人件費	6,027	8,700	2,673	
諸謝金	1,720	1,724	4	講師
旅費交通費	1,777	1,375	△402	講師・各種研修参加者
通信運搬費	189	259	72	各種研修等開催案内
消耗品費	454	385	△69	グッズ等作成
印刷製本費	500	270	△230	資料等印刷
賃借料	300	118	△182	会場使用料
負担金	200	195	△5	受講料
手数料	0	3	3	
委託費	500	963	463	
会議費	10	2	△8	
支払助成金	650	560	△90	活動支援事業
修繕費	0	48	48	
保険料	0	1	1	
雑費	2,186	0	△2,186	
合計	14,513	14,603	90	

脱温暖化センターひろしま事業

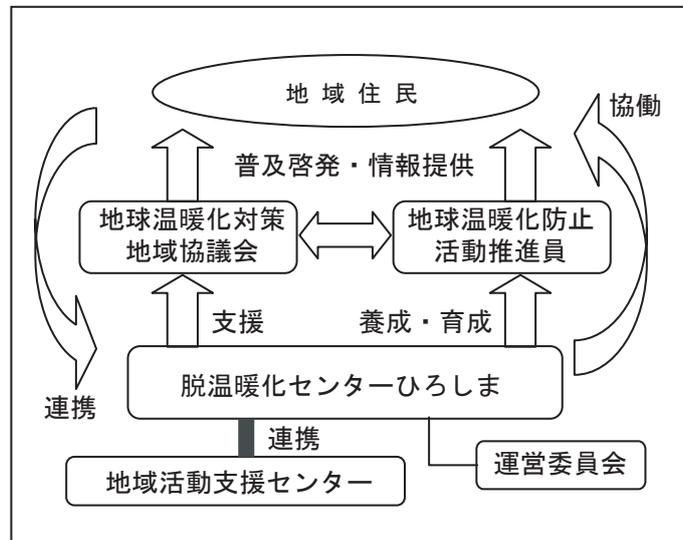
事業概要

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、2000年4月に広島県知事から指定を受け、当協会に設置。正式名称は「広島県地球温暖化防止活動推進センター」で、通称を「脱温暖化センターひろしま」という。

地球温暖化防止に関する「広報・啓発活動」「地球温暖化防止活動推進員の養成・支援」「地球温暖化対策地域協議会の活動支援」等を行う。

また、県民一人ひとりの脱温暖化への取り組みを促進するため、コミュニティを基盤にした“脱温暖化のまちづくり”をめざし、その活動の核を担う「組織＝地域協議会」の支援と「人＝推進員」の養成・育成を図ることで、センターと連携・協働しながら脱温暖化を推進できる地域コミュニティの体制を築いていく。

－脱温暖化のまちづくりの推進体制－



事業メニュー

■ 広報・啓発活動

温暖化の現状や温暖化対策の重要性、地球温暖化対策地域協議会の活動やセンター事業等を広く発信

■ 地球温暖化防止活動推進員の養成・支援

新規養成研修やステップアップ研修を通じた推進員のスキルアップや連携づくり

■ 地球温暖化対策地域協議会（TEAM）の支援

地域協議会および脱温暖化推進団体（グループ）などの活動支援。また、県内の地域協議会のネットワーク組織「TEAM MATE ひろしま」を通じてのTEAM間の連携づくり

* TEAM = チイキ エコ アクション ミーティング Tiiki Eco Action Meeting（コミュニティ活動を基盤とした地域協議会）

■ 温室効果ガス排出抑制等についての相談・助言

パンフレット等の資料の提供、教材の貸し出し、講師派遣、提案・助言

■ 温室効果ガス排出実態の把握・分析

家庭におけるエネルギー使用量等の調査活動や結果の公開、省エネ行動の普及策、メニューの研究など

成果

- 地球温暖化防止活動推進員が新たに16人誕生した。県内の推進員数は、令和2年4月1日現在で210人となった。
- ステップアップ研修は、専門知識やノウハウを習得し、それらを活かした事業を実践するなど、活動の活性化に寄与した。また、TEAM・地球温暖化防止活動推進員・公衆衛生推進協議会の交流促進に寄与した。
- 地球温暖化対策地域協議会の活動のあゆみや特徴的な事例など活動実態を取りまとめた「令和元年度TEAM MATEひろしま活動事例集」を作成し、広く公開するとともに関係者に配布した。

令和2年度に向けて

TEAMや推進員が、より具体的で実効性のある脱温暖化活動を展開し、脱温暖化のコミュニティ活動のリード役として機能を発揮できるよう、活動を支援するとともにセンターとの連携を強化していく。

- 環境省が推奨する国民運動「COOL CHOICE（クールチョイス）」の周知と賛同を呼びかけ、省エネ実践活動の普及を図る。
- 家庭のエネルギー消費量の見える化を促進するため「家庭エコ診断事業（うちエコ診断）」に取り組む。
- TEAMと公衆衛生推進協議会との連携強化を図り、環境イベントや学習会、省エネ実践活動を推進する。

1. 広報・啓発活動

① イベントでの啓発・広報

3つのイベントに出展し、温暖化の現状やセンターの取り組み、地球温暖化対策地域協議会による実践活動などを広く啓発・広報した。また、来場者を対象にシール貼付型アンケートを実施し、冷蔵庫に関する省エネ実践状況の把握および行省エネ意識の啓発を促した。

<環境の日ひろしま大会>

- 日時: 6月9日(日) 10:00~15:30
- 場所: 県庁前広場(広島市)
- 来場者: 3,700人
- 内容: 自転車発電体験、パネル展示
- アンケート協力者: 110人



<2019ひろしま温暖化ストップ!フェア>

- 日時: 7月26日(金) 11:00~16:00
- 場所: 紙屋町シャレオ中央広場(広島市)
- 来場者: 2,800人
- 内容: DVD「2100年の天気予報」上映、COOL CHOICE賛同呼びかけ
- アンケート協力者: 139人



<はつかいち環境フェスタ2019>

- 日時: 10月6日(日) 10:00~15:00
- 場所: 新宮中央公園(廿日市市)
- 来場者: 3,000人
- 内容: 自転車発電体験、牛乳パック工作
- アンケート協力者: 189人



② 地域学習会

● 7市で17回実施し、延べ486人が参加

温暖化の現状や省エネの重要性等を知ってもらうとともに、「COOL CHOICE」の認知度向上、省エネ実践者の拡大、うちエコ診断の受診者増加を図るため、学習会を実施した。

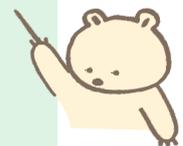
《内容》

体験

- ・うちエコ診断体験
- ・家庭の省エネアンケート
- ・牛乳パック工作
- ・エコクッキング

学習・情報提供

- ・地球温暖化の現状学習
- ・省エネ取り組みメニューの紹介



2.地球温暖化防止活動推進員の養成・支援

コミュニティを基盤にした“脱温暖化のまちづくり”の原動力である地球温暖化防止活動推進員が、より主体的に活動できるように「知識」「技術」「交流」の3つの側面から、『新規養成研修』と知識・技術の向上を図る『ステップアップ研修』を実施した。

① 地球温暖化防止活動推進員 新規養成研修

16人の推進員が誕生

地域における温暖化防止のための情報提供や普及啓発活動、地球温暖化対策地域協議会（＝TEAM）のマネージメントなどのリーダー的役割を担う「地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修会を実施した。

■研修プログラム

	日時/場所	内容
前期 ▼	6月13日(木) 広島県公衆衛生会館 10:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ●推進員の役割等について ●地球温暖化防止活動について ●県内の活動事例紹介 ●企画テーマの抽出
中期 ▼	6月27日(木) 広島県公衆衛生会館 10:30～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ●企画づくり
実践期間	～中期で企画した事業を各地域で実践～	
後期 ▼	12月18日(水) 広島県公衆衛生会館 10:30～15:30	<ul style="list-style-type: none"> ●企画の実践報告 ●地球温暖化防止活動推進員委嘱式



■実践活動の紹介【2事業/9事業】

食品ロス削減プロジェクト

【くれ環境市民の会】

フードドライブを知ってもらい、無駄になるはずの食品を実際に集め、活かし方を学ぶことで食品ロスの削減につなげることをねらいに、イベント「くれエコフェスタ」において、食品ロスの啓発とフードドライブを実施した。



日常生活における手軽な省エネ実践のバックアップ

【府中市元町地区地球温暖化対策地域協議会】

地域住民の意識や関心を高めるために勉強会の開催、情報誌の発行を行った。勉強会では、日常生活における省エネに関する話、エネルギーの比較実験を行った。情報誌には、地域行事の紹介、勉強会に参加した方の感想などを掲載した。



■実践活動一覧

No	団体名	事業名
1	広島市地球温暖化対策地域協議会	「クールチョイス」フレンド作りのための資料作り
2	くれ環境市民の会	食品ロス削減プロジェクト
3	大崎上島けんこう文化の島づくり協議会	相談してみよう。エコ相談
4	エコINNくろせ	食品ロス もったいない作戦
5	府中市元町地区地球温暖化対策地域協議会	日常生活における手軽な省エネ実践のバックアップ
6	福山市今津学区公衆衛生推進委員会	本郷川の危険外来種（メリケンキンソウ）を駆除する
7	三次市和田地区公衆衛生推進協議会	もみ殻くん炭プロジェクト
8	e c o がたり	e c o がたりカードで伝えるエコロジカルフットプリント
9	—	瀬野川・海田安芸区の治水対策

市町別地球温暖化防止活動推進員数



② ステップアップ研修「リーダー推進員研修」

中国四国各県で活躍する推進員が一堂に会し、相互に活動の悩みや行き詰まりを解消し、具体的な活動のノウハウを共有することを目的とした研修会を実施した。各自が「なりたい推進員像」と「地域から求められる推進員像」を重ね合わせ推進員活動の活性化を図った。

日時 9月5日(木) 12:30～18:30 *宿泊研修
6日(金)8:50～12:30

場所 松江テルサ「テルサホール」

参加者 8人(中四国合計71人)

内容

<1日目>

- グループワーク①「あなたの地域の持続可能なヒト・モノ・コト」
- ミニレクチャー「SDGsと地域循環共生圏、低炭素社会づくり」
- グループごとのペチャクチャタイム
- グループワーク②「伝えるための準備運動
～聞く力、拾う力を試してみよう」
- ミニレクチャー「ミニコミ誌制作にむけて」
- グループワーク③「ミニコミ誌の原稿を作成する」

●情報交換会

<2日目>

- グループワーク③の続き
- 発表と共有
- 講評・まとめ



●ミニレクチャー



●発表・共有

③ ステップアップ研修「脱温暖化推進員フォーラム2020」

県内各地で地球温暖化防止活動に取り組む民間団体の関係者が集まり、日頃の活動を振り返るとともに、互いの活動や課題・情報等を共有し、これからの活動の方向性などを一緒に考えることをねらいに実施した。

日時 2月7日(金) 10:30～15:40

場所 サテライトキャンパスひろしま(広島市)

参加者 86人

内容

- 事業報告「TEAM MATEひろしま活動事例集」紹介
「地球温暖化防止活動推進員」誕生
「中国四国ブロック合同推進員研修」
- 情報提供「気候変動と私たちの活動」
地球温暖化防止活動は、今のままで良いか?
- TEAM MATEひろしまグループ活動報告
①クン炭拡大プロジェクト
②エコクッキング
③冷蔵庫調査
④光熱費節約大作戦!
- ワークショップ(これからの活動を考える)
- 意見交換の振り返り



●事業報告

●情報提供



●活動報告



●ワークショップ

3. 地球温暖化対策地域協議会（TEAM）の支援

① 地球温暖化対策地域協議会(T E A M)活動支援事業

地球温暖化対策地域協議会(T E A M)の実践活動に係る経費の助成を通じて、県民の脱温暖化への取り組みを促すとともに、地球温暖化対策地域協議会の組織強化、広島県地球温暖化防止活動推進員の力量形成を図り、脱温暖化のまちづくりを推進した。

内容

令和元年度に行う実践活動に係る経費を助成した。
*上限：3万円

対象

広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会「TEAM MATE ひろしま」に所属する地球温暖化対策地域協議会(T E A M)が、令和元年度に行う事業を対象とした。

助成数

17事業

No	団体名	事業名	No	団体名	事業名
1	府中町脱温暖化市民協議会	緑の仲間フェスタ実施事業	10	脱温暖化プロジェクトせら	第10回脱温暖化せらのまちづくりフォーラム
2	広島市地球温暖化対策地域協議会	2019ひろしま温暖化ストップ!フェア	11	くい環境会議	豊かな自然と上手につきあおう エコパートⅡ
3	くれ環境市民の会	「くれパーちゃんのエコレシピ」	12	福山北部脱温暖化地域協議会	地域別省エネ学習会
4	脱温暖化ネットおんど	クールシェアで光熱費節約大作戦!	13	海田町地球温暖化対策地域協議会	緑のカーテンづくり事業 9年目
5	大崎上島けんこう文化の島づくり協議会	スーパー駐車場でのアイドリング・ストップ運動	14	門田地球温暖化対策協議会	できることから取組もう!地球温暖化防止活動
6	エコINNくろせ	エコ活動PR事業	15	かんきょう会議 浮城	買い物について考えよう!〜藤原ひろのぶ氏お話し会〜
7	布野の食と脱温暖化を考える会	会員の研修交流会 年4回春夏秋冬	16	脱温暖化福山中央地域協議会	グリーンカーテン、地産地消、環境学習
8	ひがしひろしま環境家族	SDGs	17	府中市元町地区地球温暖化対策地域協議会	1) エアコンの温度設定を変更 2) グリーンカーテンの普及
9	倉橋の海とくらしを守る会	海辺の教室、緑のカーテンコンテスト他			

② 地球温暖化対策地域協議会連絡会『TEAM MATE ひろしま』の運営

広島県内の地球温暖化対策地域協議会(T E A M)間の連携・交流を目的に、平成17年8月に「広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会」通称『TEAM MATE ひろしま』を設立。 *現在、23TEAMが所属
温暖化対策に寄与するとともに、広島県内の地域環境力の向上を図ることを目的に意見交換会の開催やグループ活動の支援に取り組んだ。

**TEAM
MATE
ひろしま**

総会・意見交換会

【日 時】5月17日(金) 10:30~15:30

【場 所】広島県公衆衛生会館

【参加者】12TEAM 24人

【内 容】

総会

- 平成30年度事業報告および収支決算報告
- 2019年度事業計画(案)および収支予算(案)など

意見交換会

- 事業計画の共有
- 脱温暖化推進員フォーラム2019自己宣言を確認
- グループ活動の進め方
 - ・「光熱費節約大作戦!」について
 - ・「エコクッキング」について
 - ・「冷蔵庫調査」について
 - ・「SDGs」について



4. 日常生活に関する温室効果ガス排出抑制等の相談・助言

パンフレットの提供

温暖化の現状や災害との関わり、私たちにできること等をまとめたパンフレットを提供した。



●未来を私たちの手で創りませんか?

●見つめよう!
私たちの未来

●省エネを探そう



●地球温暖化は疑う余地がない

5. 地域の温室効果ガス排出に関する実態調査、情報収集・分析、成果の発信

TEAM MATEひろしま活動事例集作成

地球温暖化対策地域協議会の組織や構成、活動概要、特徴的な事例の紹介など、活動実態をまとめた活動事例集を作成し、関係者へ配布した。



●表紙



●TEAM紹介



●各TEAMの活動を見開きで紹介

うちエコ診断事業



事業概要

広島県では、平成19年を基準年とした令和2年の削減目標を部門ごとに設定しているが、平成25年実績では家庭部門での取り組みが遅れている。

そのため、家庭部門の重点的な取り組みが必要であり、「うちエコ診断」を活用してライフスタイルに合わせてCO2排出量や光熱費の削減に効果的な対策を提案し、県民の省エネへの意識向上を図るとともに、家庭での実践に結びつけることで低炭素ライフスタイルへの転換を促進し、家庭部門からのCO2削減を目的に実施した。

【目標】令和2年度までに2,000件の診断を行う

事業内容

■「うちエコ診断士(環境省認定資格)」の養成・育成

「うちエコ診断士」になるには、うちエコ診断資格試験運営事務局が実施する資格試験に合格する必要がある。そこで、受験者を募集し「テキストの提供」と「受験料および交通費を支給」し、新規診断士の育成に取り組んだ。令和元年度は、8人を支援し、あらたに7人のうちエコ診断士を登録した。

■「うちエコ診断士」の登録・教育・支援

①登録診断士研修会

事業概要の説明とスキルアップを目的に、登録診断士を対象に実施

【日 時】6月7日(金) 13:30~15:30

【場 所】広島県公衆衛生会館

【参加者】10人

【内 容】

- 令和元年度事業概要説明
- 島根県地球温暖化防止活動推進センターより話題提供
- 意見交換

②試験対策ミーティング

2次(実技)試験受験者を対象に実施

【日 時】10月10日(木) 13:30~15:30

【場 所】広島県公衆衛生会館

【参加者】8人

【内 容】

- 受験経験者を交えて意見交換
- 実技試験デモンストレーションとロールプレイング
- 質疑応答

③登録時研修会

資格試験に合格した新規診断士を対象に実施

【日 時】11月7日(木) 13:30~16:00

【場 所】広島県公衆衛生会館

【参加者】7人

【内 容】

- 目的および実施スケジュールについて
- 講義「診断士のための基礎知識と診断マナーについて」
- 実習①「うちエコ診断実施支援システムについて」
- 実習②「診断デモとロールプレイング」

④うちエコ診断士交流会

家庭エコ診断制度事務局主催の交流会への参加旅費を支援

【日 時】2月6日(木) 13:30~16:00

【場 所】エル・おおさか709会議室(大阪市)

【参加者】9人

【内 容】

- うちエコ診断の普及や診断ノウハウの紹介
- 交流会

⑤資格更新研修

認定期間が満了となる診断士を対象に、更新研修会受講に係る「更新手数料」を支給し、登録診断士の活動を支援

【日 時】1月24日(金)~3月13日(金)

【場 所】e-ラーニングサイト

『うちエコ診断士資格更新研修受講専用サイト』

【参加者】12人

【内 容】e-ラーニングによる講義受講後、資格更新テスト受験



■「うちエコ診断士」の派遣

イベント会場や役場・企業・公民館、店舗等に診断士を派遣し、627件の診断を行った。

会場診断【577件】

- イベントや店舗に診断ブースを設置し、来場者を対象に実施
- 診断士宅を会場に、受診者に訪問してもらい実施

団体診断【50件】

- 役場や企業等を会場に、職員や各種団体会員を対象に実施



●エディオン広島本店●
ひろしまエコチャレンジのPR
ブースにて、診断を行った。

●ひろしまパパフェスタ●
親子を対象としたイベントにて、
若い世代へ受診をよびかけた。



●三原さつき祭り●
手回し発電など体験コーナーを設け、
幅広い世代へ受診をよびかけた。

■「うちエコ診断」広島県内での実施状況

広島県と連携し、「令和2年度までに2,000件の診断」を目標に掲げて、平成29年度から県内各地での診断を実施している。県内17市町で、1,643件の診断を実施した。

●市町別の受診者件数

広島市	341件	東広島市	21件
呉市	65件	廿日市市	187件
三原市	86件	江田島市	23件
尾道市	28件	府中町	177件
福山市	138件	海田町	12件
府中市	12件	坂町	8件
三次市	29件	大崎上島町	404件
庄原市	33件	世羅町	12件
大竹市	67件	合計	1,643件



■二酸化炭素排出削減量 190,8408kg/年（一世帯あたり1,185kg）

—CO₂削減効果 ※令和元年度の事後調査票161件より算出—
 現状（事前調査結果） - 対策後（事後調査結果） = CO₂排出削減量
 733,593kg/年 - 542,745kg/年 = 190,848kg/年

これまでの事後調査票416件（H29年：147件/H30年：108件/R1年：161件）より算出したCO₂削減効果の合計は、486,945Kgである。

成果

- うちエコ診断士が新たに7人誕生し、広島県うちエコ診断実施機関登録診断士は24人となった。
- 広島県と連携しながら事業の周知および実施を働きかけたことで、627件の診断ができた。

令和2年度に向けて

「令和2年度までに累計2,000件」という目標達成に向けて、引き続き広島県と連携しながら広域的な周知および働きかけを行い、家庭部門の省エネをすすめる。

3. 令和2年度 TEAMMATE ひろしま 事業計画（案）・収支予算（案）について

（1）事業計画（案）

令和2年度の TEAMMATE ひろしまの事業計画（案）は、次のとおりです。

①総会の開催：書面決議

令和2年度の TEAMMATE ひろしまの総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面表決としました。

内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○令和元年度事業報告および収支決算報告について ○令和2年度事業計画（案）および収支予算（案）について ○役員改選 ○情報提供
-----	--

②グループ活動

令和2年度の TEAMMATE ひろしまのグループ活動は、「クン炭拡大プロジェクト」「エコッキング」「冷蔵庫調査」「光熱費節約大作戦！」の4つのテーマに分かれて活動を行います。

ア. クン炭拡大プロジェクト

目的	「もみ殻クン炭」の有用性をPRして利用者を増やすとともに、「もみ殻クン炭作り」を県内全域に拡大し、CO ₂ 排出削減を推進する。（H29開始のグループ活動を継続）
実施期間	令和2年6月 ～ 令和3年3月
活動内容	<p>①利用者拡大 目的 利用者を増やし、クン炭づくりを活性化する 目標 チラシ更新、配布先の開拓 検討事項 PR方法の検討、チラシの更新、配布先の開発</p> <p>②クン炭販売 目的 作成者の報酬、クン炭機更新費用の確保 目標 販売要領策定、販売ルートの確立 検討事項 採算性の検討、販売ルートの開発</p> <p>③クン炭作成量の調査 目的 県内作成総量を把握する（CO₂貯留量を明らかにする） 目標 モデル調査（参加TEAMの活動地域で） 検討事項 調査方法の検討、TEAM等に調査協力依頼、CO₂貯留量の算出手法の検討</p>
参加TEAM	エコINNくろせ、マジやるラボ（エコフォーラムわだ！）、くい環境会議、脱温暖化プロジェクトせら

イ. エコクッキング

目的	エコクッキングのノウハウや成果を可能な範囲で計測し、「数値で見える化」を進め、調理の省エネを基点とする家庭のエコ活動を推進する。 (H30 開始のグループ活動を継続)
実施期間	令和2年6月 ～ 令和3年3月
活動内容	一般社団法人ふるさと楽舎(代表秦野英子さん)と連携し、エコクッキングによる省エネの見える化実験を継続する。 また、友の会等の協力団体の協力を得て、エコクッキング料理教室の開催を通じて、講師の養成や活動の水平展開を図る。
参加TEAM	府中町脱温暖化市民協議会、広島市地球温暖化対策地域協議会、くれ環境市民の会、大崎上島けんこう文化の島づくり協議会、福山北部脱温暖化地域協議会、脱温暖化福山中央地域協議会

ウ. 冷蔵庫調査

目的	地域で進む省エネの実態を調査し、省エネ家電への買換え促進に関わる普及啓発活動に活用する(R1 開始のグループ活動を継続)。
実施期間	令和2年6月 ～ 令和3年3月
活動内容	1. 現状調査 参加するTEAMごとに調査世帯数の目標を決め、家庭にある冷蔵庫の数と利用状況、年式、容量、メーカーを調査する。 買換えナビゲーション「しんきゅうさん」(環境省 web)を使って、同メーカー・同容量で買い換えた場合の省エネ効果を確認する。 2. 意識調査 各TEAMが実施する地域学習会や出前授業の受講者を対象に、冷蔵庫の利用や買換え予定についてアンケート調査を行う。
参加TEAM	府中町脱温暖化市民協議会、くれ環境市民の会、大崎上島けんこう文化の島づくり協議会、福山北部脱温暖化地域協議会、海田町地球温暖化対策地域協議会、脱温暖化福山中央地域協議会

エ. 光熱費節約大作戦！

目的	暮らし方の工夫で楽しく省エネを実践し、その結果を「電気使用量の数値」で確認する環境家計簿運動を県民に広め、省エネ活動の普及を図る。（H29 開始のグループ活動を継続）
実施期間	令和2年4月 ～ 令和3年3月
活動内容	<p>6月～ 記録用紙、マニュアル、チラシを配布</p> <p>7月～ グループ活動ミーティング、抽選会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年 応募データの教材化検討 ・令和2年度募集活動と応募状況の共有、対応策協議 ・令和3年度活動計画に係る協議
参加 TEAM	府中町脱温暖化市民協議会、広島市地球温暖化対策地域協議会、くれ環境市民の会、脱温暖化ネットおんど、大崎上島けんこう文化の島づくり協議会、エコINNくろせ、くい環境会議、福山北部脱温暖化地域協議会、海田町地球温暖化対策地域協議会、かんきょう会議浮城、脱温暖化福山中央地域協議会、府中市元町地区地球温暖化対策地域協議会

(2) 令和2年度収支予算(案)

令和2年度 TEAMMATE ひろしまの収支予算(案)は、次のとおりです。

＝令和2度 TEAMMATE ひろしま 収支予算(案)＝

自：令和2年4月 1日

至：令和3年3月31日

<収入の部>

科目	前年度実績額	予算額	増減額	備考
会費	0	0	0	
助成金	260,000	0	△260,000	広島県補助金
雑収入	4	5	1	預金利息
前年度繰越金	851,722	619,106	△232,616	
合計	1,111,726	619,111	△492,615	

<支出の部>

科目	前年度実績額	予算額	増減額	備考
事務費	6,728	7,000	272	
事業費	461,857	541,000	79,143	
報奨費	99,500	100,000	500	光熱費節約大作戦!
消耗品費	99,838	100,000	162	
印刷製本費	0	0	0	
旅費	105,840	20,000	△85,840	総会が書面決議のため、総会の旅費を予算に含めていません。
通信運搬費	93,392	110,000	16,608	光熱費節約大作戦! (カード料金受取人払、マニュアル、景品送料)
賃借料	0	5,000	5,000	会場代
グループ種費	57,401	200,000	△142,599	4グループ (各5,000円)
雑費	5,886	6,000	114	振込手数料
予備費	24,035	71,111	47,076	
合計	492,620	619,111	126,491	

協議内容：令和3年度の会費の徴収について

これまで繰越金があったため、平成28年度から令和元年度まで会費を徴収していませんでしたが、令和2年度の予算案によると予備費は71,111円で、令和3年度の事業費が不足する見込みです。

広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会設置要綱(第9条)より、会費は年額5,000円です。

令和2年度の会費は集めませんが、令和3年度より会費を徴収することについて、ご意見をお聞かせください。同封の調査票に回答を記入してください。

4. 令和2年度脱温暖化センターひろしま 事業計画（案）・収支予算（案）について

令和2年度の脱温暖化センターひろしまの事業計画は、次のとおりです。

	普及啓発 広報活動	推進員の養成・育成		調査 研究 活動
		①新規養成 研修	②ステップアップ 研修	
4月				
5月				
6月	■「環境の日」ひろしま 大会 ⇒ 中止			
7月	■2020 ひろしま温暖化 ストップ!フェア ⇒ 中止		■環境保健夏季大学 ⇒ 中止	
8月		■26日(水) 【前期】研修	■20日(木) ■21日(金)「広報・ツ ールづくり研修」	
9月	■9月下旬 脱・温暖化フェア2020	■4日(金) 【中期】研修	■リーダー推進員研修 ⇒ 中止	
10月	■10月上旬 はつかいち環境フェア2020		■10月 省エネ相談員養成研修	
11月				
12月			■2~3日(水・木) 「企画づくり研修」	
1月		■22日(金) 【後期】研修	■14日(木) ■15日(金) 「防災・減災研修」	
2月			■10日(水) 脱温暖化推進員フォー ラム2021 ■18日(木)~20日(土) 「広報・ツールづくり研 修」	
3月				

【5~3月】情報紙およびHP等を活用した情報発信

【6~2月】出前講座

【6~3月】「うちエコ」診断事業・うちエコ診断士養成

【5~3月】脱温暖化実践活動に係る活動支援

【4~3月】光熱費節約大作戦

このほかに、地球温暖化対策地域協議会の活動支援助成事業（3万円）を実施します。

①広報・啓発活動

広報・啓発活動は、次の6事業に取り組みます。

- 1) 情報提供
- 2) イベントでの啓発・広報
- 3) 出前講座
- 4) うちエコ診断
- 5) 「COOL CHOICE」の周知・賛同呼びかけ
- 6) アンケート

各事業の目標とTEAMへの支援内容は、次のとおりです。

事業		目標	支援内容
1	情報提供	情報紙：6回発行 HP：更新6回 Facebook：36回配信 メーリングリスト：25回配信	取組の告知と広報
2	イベントでの啓発・広報	アンケート協力：290人 「COOL CHOICE」賛同数：320人	アンケート用紙提供
3	出前講座	実施回数：70回 参加人数：1,400人 アンケート協力：650人 「COOL CHOICE」賛同数：200人	講師派遣、費用の助成、パンフレット提供、アンケート用紙提供
4	うちエコ診断	診断数：440世帯	うちエコ診断士派遣
5	「COOL CHOICE」賛同呼びかけ	「COOL CHOICE」賛同数：520人 (内訳) イベントでの啓発・広報 320人 出前講座 200人	賛同書の提供
6	アンケート	アンケート協力：2,260人 (内訳) イベントでの啓発・広報 290人 出前講座 650人 グループ活動 1,320人	アンケート用紙提供

1) 情報紙「環境と健康」およびホームページ、^{フェイスブック}Facebook、推進員メーリングリスト等を活用した情報提供

環境保健協会ホームページは、Google や YAHOO!などの検索画面で「かんほきょう」と入力し検索してください。



《環境保健協会のホームページのトップページの紹介》

The screenshot shows the homepage of the Hiroshima Environmental Health Association. Key features and callouts include:

- 脱温暖化センターひろしまに関する情報はこちら** (Information about the Deswarming Center Hiroshima is here): Points to the '健康クリニック' (Health Clinic) section.
- 貸し出し教材の情報はこちら** (Information about loaned materials is here): Points to the '地域活動' (Community Activities) menu item.
- 情報紙「環境と健康」の過去の記事が閲覧でき、ダウンロードもできます** (Past articles of the magazine 'Environment and Health' can be viewed and downloaded): Points to the '過去記事の閲覧' (View Past Articles) icon.

Other visible elements on the page include: '健康クリニック 衛生検査センター', '地域活動' menu, '貸し出し教材' (Loanable Materials), '過去記事の閲覧' (View Past Articles), 'お知らせ' (Notice) section with a list of dates and events, and various service icons like '人間ドック' (Health Check) and '交通アクセス' (Access).

《環境保健協会のホームページの【地域活動】ページの紹介》



【脱温暖化推進資料ダウンロード】をクリックすると、以下の画面が表示され、赤い【PDF ボタン】をクリックすると、資料を閲覧・ダウンロードできます。

脱温暖化推進資料ダウンロード

脱温暖化推進資料

NO	項目	容量	発行年	ダウンロード
13	TEAMMATEひろしま活動事例集 2019 サイズ:A4 カラー:フル 形状:冊子	41.9MB	2020年2月	一括 個別 こちらからDL
12	COOL CHOICE マンフレット サイズ:A4 カラー:フル 形状:リーフレット	大人用 3.6MB	2017年2月	大人用 PDF
		子ども用 4.8MB		子ども用 PDF
		COOL CHOICE チェックシート PDF		
	COOL CHOICE 占い PDF			
11	見つめよう私たちの未来～温暖化の時代を生き抜くために～ サイズ:A4 カラー:フル 形状:リーフレット	5.4MB	2016年2月	一括 PDF

【PDF ボタン】をクリックすると閲覧・ダウンロードできます

2) イベントでの普及啓発・広報活動

イベントに出展し、温暖化の現状や当センターの取り組み、TEAM の実践活動などを広く啓発・広報します。

今年度、市町で開催される啓発イベント等への参加予定について教えて頂きたいので、同封の調査票に回答を記入してください。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記2件が中止となりました。

- ・「環境の日」ひろしま大会（6月）
- ・2020ひろしま温暖化ストップ！フェア（7月）

① 第22回ひろしまバスまつり

日 程	令和2年9月下旬
場 所	広島市中小企業会館 *予定

② はつかいち環境フェスタ 2020

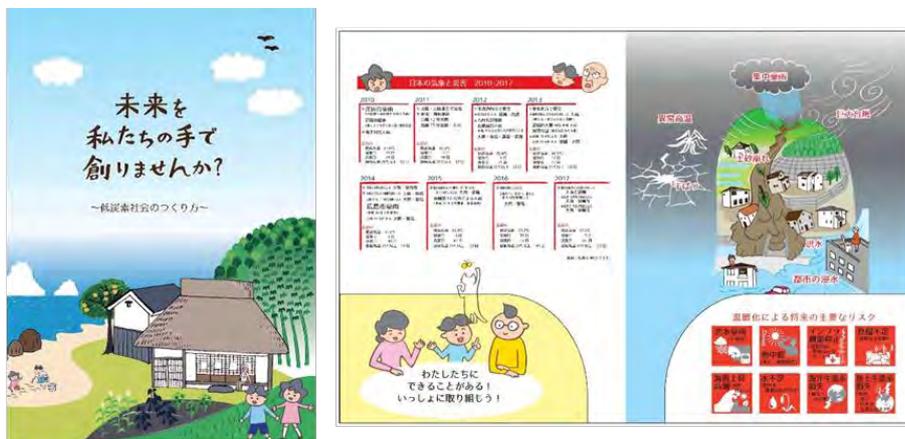
日 程	令和2年10月上旬
場 所	新宮公園 *予定

3) 出前講座【年間目標：70回開催、1,400人参加】

TEAMが主催する出前講座を支援し、小中学校の児童、生徒に温暖化の現状や対策の重要性等を知ってもらうとともに、住民を対象とした地域単位での学習会で、家庭へのCOOL CHOICEの認知度向上と省エネ実践者の拡大を図ります。

教材の提供のほか、講師を派遣する場合は謝金・旅費を助成します。詳しくは、別冊「脱温暖化センターひろしま 令和2年度 出前講座の支援事業実施要領」をご覧ください。

また、今年度の出前講座の実施計画について教えてください。同封の調査票に回答を記入してください。



- ◆学習会やセミナー等で、啓発パンフレットをご活用ください。
 - *イベントでの啓発にもぜひご活用ください。
- ◆パンフレットは必要数提供しますので、電話もしくはメールでお知らせください。
- ◆必要に応じて講師を派遣いたします。希望される場合は、日時・場所を電話もしくはメールでお知らせください。
 - *皆さまに講師をお願いする場合がありますので、ご協力をお願いします。

4) うちエコ診断事業【年間目標：440件診断】

TEAM等が行う「うちエコ診断」に、うちエコ診断士を派遣します。

「うちエコ診断」は、環境省の「うちエコ診断ソフト」を用いて行います。

今年度のうちエコ診断実施の計画について教えて頂きたいので、同封の調査票に回答を記入してください。

環境省
Ministry of the Environment

ecCO₂
うちエコ診断

うちエコ診断

- おうちの健康診断しませんか? -

うちエコ診断は、環境省の公的資格を持った「うちエコ診断士」が受診家庭とのコミュニケーションを通じて、ご家庭の省エネルギー対策・地球温暖化対策を診断するサービスです。

わたしも受けました!
うちエコ

私は、気象キャスターとして、気象情報をみなさんにお伝えするお仕事以外にも、小学校での出前授業や講演などで省エネの話をする事も多く、人に伝えるにはまず自分からと思い「うちエコ診断」を受けました。

自宅のデーターを入れるとすぐに結果が出るのにビックリ! どの部分でCO₂を出しているのか、どうすればどれだけ削減出来るのかわかるのがいいですね! CO₂排出量だけでなく費用対効果を換算してくれるのでやる気が出ます。うちエコ診断が、きっかけで家族全員で温暖化防止についてもっと考えるようになりました。

気象予報士 藤森涼子さん

地球温暖化は人間の生活だけでなく多くの動物にも影響を与えます!

地球温暖化防止を考える上野動物園の皆さんもうちエコ診断を受診!

うちエコ診断してね~

地球温暖化についてもっと意識しないと感じています。動物園のイベントの時なども熱中症対策が必須です。小さなことでも皆でやってみる事が大切だと思います。

数年前、仕事で北極や南極の海に泳ぐことがありましたが、氷が減っていることを実感しています。日本でも南の生き物や植物が北上して来ていて、温暖化は深刻な問題です。

家庭エコ診断制度運営事務局(一般社団法人地球温暖化防止全国ネット)

5) 国民運動「^{クール} ^{チョイス} COOL CHOICE」の周知・賛同呼びかけ

【年間目標：520 枚回収】

政府は、平成 27 年 6 月 2 日、第 29 回地球温暖化対策推進本部において、2030 年度の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 26%削減するという目標を掲げ、その達成に向けて政府だけでなく、事業者や国民が一致団結して「COOL CHOICE」を旗印に国民運動を展開すると発表しました。

「COOL CHOICE」は、26%削減という目標達成のために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資するあらゆる『賢い選択』を促す国民運動です。イベントや学習会、セミナーなど、多くの人が集まる場で、以下の啓発グッズを活用し「COOL CHOICE」の周知・賛同呼びかけにご協力をお願いします。

(賛同票は、別冊「脱温暖化センターひろしま 令和 2 年度 出前講座の支援事業実施要領」の見本⑬をご覧ください。)

令和元年度は、皆さまのご協力のおかげでクールチョイス賛同票が集まり、良い成果を環境省に報告できました。今年度もより良い成果を出していきたいので、ご協力をお願いします。

つきましては、今年度のクールチョイス賛同票の目標数等について教えてください。ので、同封の調査票に回答を記入してください。(ご記入いただいた目標数は、目安として扱います。)

- ◆啓発グッズは必要数を提供しますので、枚数をお知らせ下さい。
- ◆来場者や参加者に「賛同票」への記入を依頼し、回収してください。
⇒回収した「賛同票」は、当センターへ送付(着払い可)してください。

《啓発グッズ》



パンフレット (大人向け)



パンフレット (子ども向け)



うちわ



シール

6)「アンケート」の実施【年間目標：2,260 枚回収】

イベントや学習会、セミナー等での普及啓発活動など、私たちが取り組んでいる脱温暖化の実践事業において、活動成果の見える化（効果の数値化）が求められています。

そこで、県内全体で普及啓発活動を展開したことで見込まれる CO₂削減量を算出し、効果を検証する目的で「統一アンケート」や環境省補助事業「会場アンケート設問集」に掲載のアンケートへの協力をお願いします。

（アンケートは、別冊「脱温暖化センターひろしま 令和2年度 出前講座の支援事業実施要領」のアンケート見本①～⑫をご覧ください。）

令和元年度は、皆さまのご協力のおかげでアンケートが集まり、良い成果を環境省に報告できました。今年度もより良い成果を出していきたいので、ご協力をお願いします。

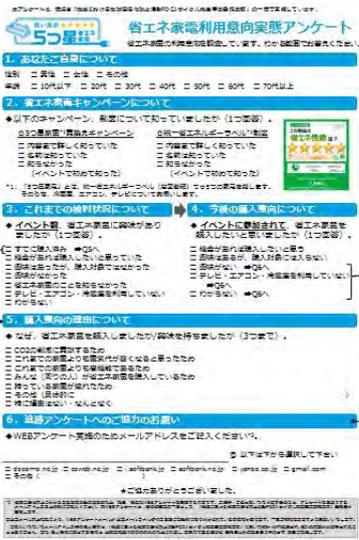
つきましては、今年度のアンケート目標数等について教えて頂きたいので、同封の調査票に回答を記入してください。（ご記入いただいた目標数は、目安として扱います。）

目標枚数

区 分		アンケート種類	目標枚数
イベント	ひろしまバスまつり	エコドライブ	100 枚
	はつかいち環境フェア	冷蔵庫調査（シールアンケート）	190 枚
出前講座		冷蔵庫調査（シールアンケート）	200 枚
		冷蔵庫調査（個別用紙）	300 枚
		家庭の省エネアンケート	150 枚
地球温暖化	クン炭拡大プロジェクト	クン炭生産量の調査	30 枚
対策地域協	エコクッキング	保温調理の認知度及び実践調査	120 枚
議会活動	冷蔵庫調査	冷蔵庫調査（個別用紙）	300 枚
	光熱費節約大作戦！	光熱費節約大作戦！	870 世帯(枚)
合 計			2,260 枚

《実施手法（案）》

- ①アンケート用紙を来場者や参加者へ配布し、記述してもらう
 - ②拡大印刷したアンケート用紙にシールを貼って回答してもらう
- ※手法は上記にこだわりません。やり易い方法で実施してください。



環境省補助事業
省エネ家電利用
意向実態アンケート

シール貼付型アンケートイメージ

- ◆アンケート用紙は必要数を提供しますので、枚数をお知らせ下さい。
- ◆アンケートをアレンジして使用する際は、気軽にご相談ください。
- ◆アンケート用紙は回収し、当センターへ送付（着払い可）してください。

②地球温暖化防止活動推進員の養成や民間団体の活動支援

推進員とTEAM等の支援は、次の4事業に取り組みます。

- 1)新規養成研修
- 2)ステップアップ研修
- 3)うちエコ診断士の養成
- 4)地球温暖化対策地域協議会活動の支援

各事業の目標と支援内容は、次のとおりです。

事業		目標	支援内容
1	新規養成研修	養成人数：20人	旅費 企画実践に係る助成
2	ステップアップ研修	参加者：延べ135人	旅費
3	うちエコ診断士の養成	合格者：5人	テキスト 受験料・旅費
4	地球温暖化対策地域協議会活動の支援	グループ活動参加者： 延べ120人	グループ活動の旅費 各TEAMのグループ活動経費 助成金情報の提供

1) 新規養成研修

温暖化防止のための情報提供や普及啓発活動、地球温暖化対策地域協議会のマネージメントなどのリーダー的役割を担う「地球温暖化防止活動推進員」を養成します。

<参加条件>

- ❶地球温暖化の現状及び地球温暖化対策に関する知識の普及ならびに、温暖化対策の推進を図るための活動の推進に熱意を有する者であること。
- ❷前期・中期・後期の全ての研修会に参加できること。
- ❸2人または3人を1組として参加できること。
(地域での活動を企画・実践していただくため、2人または3人で参加)
- ❹地球温暖化対策地域協議会の構成員あるいは地域協議会の活動に協力・連携できること。
または、将来的に地域協議会の立ち上げやその支援をめざしていること。
- ❺研修修了後に、広島県地球温暖化防止活動推進員として広島県知事の委嘱を受け、委嘱期間中の3年間、地球温暖化防止活動を継続していく意志があること。

<開催日時・場所>

	日 時	場 所
前 期	8月26日(水) 10:30分~16時00分	広島県公衆衛生会館
中 期	9月4日(金) 10:30分~16時00分	広島県公衆衛生会館
実践期間	~後期までに各地で事業を実践~	
後 期	1月22日(金) 10時30分~15時30分	広島県公衆衛生会館

2) ステップアップ研修（既存の推進員やTEAM関係者が対象です）

「企画力・実践力・主体性」を持った推進員を養成することをねらいに、以下の事業を行います。

※★は公衆衛生推進協議会を対象としたレベルアップ研修ですが、皆様にもぜひ参加していただきたい研修です。

※今年度の環境保健夏季大学（7月）、リーダー推進員研修（9月）は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止となりました。

①専門研修「防災・減災研修」★

日 程	①令和3年1月14日（木） ②令和3年1月15日（金）
場 所	①環保協東部支所（広島市） ②公衆衛生会館（福山市）
内 容	防災・減災について学ぶ（詳細未定）。

②専門研修「広報・ツールづくり研修」★

日 程	①令和3年2月18日（木） ②令和3年2月19日（金） ③令和3年2月20日（土）
場 所	①公衆衛生会館（広島市） ②環保協東部支所（福山市） ③公衆衛生会館（広島市）
内 容	体験を交えながら、PRツールづくりのノウハウを学ぶ。 ①②は広報、③はSNS

③専門研修「企画づくり研修」★

日 程	令和2年12月2日（水）～3日（木） *宿泊
場 所	未定
内 容	事業メニュー作りの手法を学びながら、企画づくりに取り組む。

④省エネ相談員養成研修

日 程	10月 1回実施
場 所	未定
内 容	「広島版・省エネ相談ソフト」を使って、各家庭に合った効果的な省エネ対策の助言ができるよう知識を充実する。

⑤脱温暖化推進員フォーラム2021

日 程	令和3年2月10日（水）
場 所	広島市内
内 容	未定（詳細は改めてご案内します）

3) うちエコ診断士の養成【目標：うちエコ診断士合格5人】

民生部門における温暖化防止の取り組みを進めるため、家庭での省エネに係るアドバイスを行う「うちエコ診断士（環境省認定資格）」を養成します。

今年度のうちエコ診断資格試験の日程は、家庭エコ診断制度運営事務局から発表されていませんので、詳細が分かり次第ご連絡します。

内 容	場所(予定)	(参考)昨年度の日程
受験者募集（定員 10 人）	—	令和元年 7/9
一次試験（CBT 試験※） ※コンピューター試験	県内	8/16~9/17
一次試験合格発表	—	9/25
二次試験（実技試験） （一次試験合格者が対象）	県内	10/19
二次試験合格発表	—	10/31
うちエコ診断士登録時研修会	広島県公衆衛生会館	11/7

4) 地球温暖化対策地域協議会活動の支援

①令和2年度地球温暖化対策地域協議会活動支援事業

令和2年度にTEAMMTEひろしまに所属するTEAMが行う脱温暖化活動に係る経費を助成します（上限：3万円）

<事業の流れ>

- 5月 助成要綱等送付
- 6月上旬 申請書提出〆切 **※必着**
- 6月下旬 助成金交付（指定の口座へ振込み）
- 3/31 報告書提出〆切

②グループ活動支援

i) グループ活動

2月に開催した推進員フォーラム2020の話し合いで、4つのグループ活動を令和2年度も継続することが決まりました。

つきましては、今年度のグループ活動への参加意向、活動で使用する資料の見込み数量及び、4つのグループ活動に参加するにあたっての質問や意見について教えて頂きたいので、同封の調査票に回答を記入してください。

また、地域で活動を拡大するため、活動内容を住民に説明できるリーダーの講習会を計画します。旅費を脱温暖化センターひろしまが負担するので、参加人数の見込みを教えてください。（新型コロナウイルス感染防止のため、少人数で、複数の場所で実施します。）

《グループ活動》

	グループ活動名	資料等
ア.	くん炭拡大プロジェクト	チラシ、パネル
イ.	エコクッキング	リーフレット（ふるさと楽舎製）、講習機材
ウ.	冷蔵庫調査	マニュアル、調査票
エ.	光熱費節約大作戦！	マニュアル、記録用紙、保護シール、提供エコグッズ

ii) グループ活動会議の開催

各グループで年3回、会議を開催します。第1回は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、オンラインミーティングでの実施が可能か、教えて頂きたいので、同封の調査票に回答を記入してください。

《オンラインミーティングとは》

パソコンやスマホを使って、インターネットを利用した会議です。

パソコンはカメラやマイク機能が必要です。

ソフト（アプリ）は無料の「zoom」で行いますが、通話・通信料はご自身での負担となりますので、wifi環境でのご利用をお勧めします。

日程(予定)		内容
第1回	6月	各グループ事業計画の共有、取り組みたいことや今後の進め方等について
第2回	10月	グループ活動の進捗状況
第3回	1月	グループ活動の進捗状況とまとめ方、来年度の活動方針について

iii) グループ活動の動画制作

グループ活動の紹介及び説明を動画作製し、YouTubeで配信することで、地球温暖化対策地域協議会の活動PRと、環境問題に関心の低い人にも分かりやすく、地球温暖化防止活動の取り組みのきっかけにしてもらいます。

10分程度×4本（4つのグループ活動を各1本）作製する予定です。撮影等の協力をお願いします。

③他団体が実施する助成金情報の提供

他団体が実施する助成金の情報を収集し TEAM の皆さんに提供します。

月	募集開始時期／助成金名／助成団体名
1月	【上旬】地球環境基金助成金（独立行政方針環境再生保全機構） 【上旬】みどりづくり活動支援事業（広島県みどり推進機構）
2月	【下旬】サニクリーン広島環境美化基金（広島銀行）
3月	【上旬】広島県省エネ活動促進補助金（広島県）
4月	【上旬】トヨタ環境活動助成プログラム（トヨタ自動車株式会社） 【中旬】RCC ラブ・グリーン大賞（中国放送）
6月	【上旬】広島の海の環境保全活動助成金（ひろしま NPO センター） 【下旬】環境活動支援助成金（ひろしま地球環境フォーラム）
7月	【下旬】花王・みんなの森づくり活動助成 （公益財団法人都市緑化機構）
8月	【上旬】コメリ緑資金（公益財団法人コメリ緑育成財団）
9月	【下旬】セブン・イレブン記念財団活動助成 （一財 セブン・イレブン記念財団）
10月	【中旬】LOVE BLUE 助成（地球環境基金） 【中下旬】マツダ財団市民活動支援助成金（マツダ財団） 【下旬】積水ハウスマッチングプログラム環境基金 （積水ハウス株式会社）
12月	【中旬】西条・山と水の基金（西条・山と水の環境機構）

③日常生活に関する温室効果ガスの排出抑制等のための照会・相談・助言

1) パンフレットの提供

脱温暖化センターひろしまで作成したパンフレットを提供します。

2) 教材の貸し出し

学習会、出前講座、イベントなどで使用できる学習教材を貸し出します。

*別冊「貸し出しグッズ一覧」を参照してください。

④温室効果ガスの排出実態の把握・分析

1) 光熱費節約大作戦！

令和元度に引き続き、TEAMMATE ひろしまが省エネ意識の高い住民を増やすため、県民を対象に我が家の電気消費量を確かめる事業に取り組みます。

2) 冷蔵庫調査

地域単位で家庭の省エネの浸透度合いを把握するために、冷蔵庫を対象として、保有状況、更新状況、節電取組について調査します。

⑤運営委員会

脱温暖化センターひろしま事業の円滑かつ効果的な推進にあたり、事業の計画、進捗状況、成果等について協議などを行う連絡調整会議「広島県地球温暖化活動推進センター運営委員会」を開催します。

(2) 令和2年度収支予算(案)

令和2年度脱温暖化センターひろしまの収支予算(案)は、次のとおりです。

＝令和2年度脱温暖化センターひろしま 収支予算(案)＝

自：令和2年4月 1日

至：令和3年3月31日

<収入の部>

単位：千円

科目	前年度実績額	予算額	増減額	備考
環境省補助事業	4,250	3,800	△450	
広島県受託事業	5,247	5,900	653	
市町受託費	0	0	0	
環境保健協会	5,106	4,073	△1,030	
合計	14,603	13,773	△830	

<支出の部>

単位：千円

科目	前年度実績額	予算額	増減額	備考
人件費	8,700	8,025	△675	
諸謝金	1,724	1,850	126	
旅費交通費	1,375	1,575	200	
通信運搬費	259	194	△65	
消耗品費	385	469	84	
印刷製本費	270	200	△70	
賃借料	118	300	182	
負担金	195	200	5	
手数料	3	0	△3	
委託費	963	300	△663	
会議費	2	10	8	
支払助成金	560	650	90	
修繕費	48	0	△48	
保険料	1	0	△1	
雑費	0	0	0	
合計	14,603	13,773	△830	

5. 役員改選

今年度は役員の改選期です。

事務局から下記の方々を代表、副代表、監事に提案しますので、書面表決書に賛否を記入してください。

任 期		令和2年～令和3年
(案)	代 表	くれ環境市民の会 副代表 青山 範子
	副代表	脱温暖化福山中央地域協議会 副代表 大西 修三
		広島市地球温暖化対策地域協議会 会長 吉田 悦子
	監 事	大崎上島けんこう文化の島づくり協議会 会長 梅澤 恵子
		福山北部脱温暖化地域協議会 会長 田口 一

<参考>

任 期	代 表	副代表	監 事
H17 ～H19	広島市地球温暖化 対策地域協議会 代表 森嶋 彰	エコフォーラムわだ！ 事務局長 為貞 勇三	脱温暖化ぬまくまフォーラム 代表 岡田 妙子
			脱温暖化ネットおんど 会長 島本 博基
H20 ～H21	広島市地球温暖化 対策地域協議会 代表 森嶋 彰	エコフォーラムわだ！ 事務局長 為貞 勇三 脱温暖化ぬまくまフォーラム 代表 岡田 妙子	脱温暖化ネットおんど 会長 島本 博基
			ひがしひろしま環境家族 代表 橋野 俊子
H22 ～H23	広島市地球温暖化 対策地域協議会 代表 清田 誠良	エコフォーラムわだ！ 事務局長 為貞 勇三 脱温暖化ぬまくまフォーラム 代表 岡田 妙子	脱温暖化ネットおんど 会長 島本 博基
			ひがしひろしま環境家族 代表 橋野 俊子
H24 ～H25	広島市地球温暖化 対策地域協議会 代表 清田 誠良	脱温暖化ぬまくまフォーラム 代表 岡田 妙子 地球温暖化対策はつがいちさくら協議会 理事 菅川 真弓	脱温暖化ネットおんど 会長 島本 博基
			ひがしひろしま環境家族 代表 橋野 俊子
H26 ～H27	広島市地球温暖化 対策地域協議会 代表 清田 誠良	くれ環境市民の会 運営委員 青山 範子 かんきょう会議 浮城 事務局 村上 純子	府中町脱温暖化市民協議会 代表 村竹 玄三男
			脱温暖化・門田地域協議会 高垣 正仁
H28 ～H29	広島市地球温暖化 対策地域協議会 代表 篠原 道正	くれ環境市民の会 運営委員 青山 範子 かんきょう会議 浮城 事務局 村上 純子 *H28 脱温暖化福山中央地域協議会 副代表 大西 修三 *H29	大崎上島けんこう文化の島づくり協議会 会長 梅澤 恵子
			福山北部脱温暖化地域協議会 会長 田口 一
H30 ～R1	くれ環境市民の会 運営委員 青山 範子	脱温暖化福山中央地域協議会 副代表 大西 修三 広島市地球温暖化対策地域協議会 代表 吉田 悦子	大崎上島けんこう文化の島づくり協議会 会長 梅澤 恵子
			福山北部脱温暖化地域協議会 会長 田口 一

6. 情報提供

①時短&エネルギーダイエット～保温調理とエコ技編～

余熱を利用する保温調理のエコ技とキッチンにまつわるさまざまなエコ技を紹介した冊子です。

②COOL CHOICE ポストカードセット

地球温暖化対策につながる、また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしていこうという国民運動 COOL CHOICE。身近な生活の中で、どのような取り組みができるか紹介したカードです。

③COOL CHOICE ガイドブック

地球温暖化の影響や COOL CHOICE について解説した資料です。

④クールなちょい子さんが行く。

「COOL CHOICE」を漫画で分かりやすく紹介した小冊子です。

“日々の暮らしの中でなぜか密かに環境活動することが趣味”のちょいさんが、「COOL CHOICE」について、会社の仲間や、お父さんと一緒に、楽しく学び、おトクに実践します。

広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会 設置要綱

沿革 平成 17 年 9 月 1 日 制定

(名 称)

第 1 条 本会は、広島県地球温暖化対策地域協議会連絡会（通称「TEAM MATE ひろしま」以下本会という）という。(Tiiki Eco Aaction Mmeeting)

(目 的)

第 2 条 本会は、広島県内の脱温暖化のまちづくりの主体間連携組織である地球温暖化対策地域協議会の交流・協働の場としてネットワークを形成し、地球温暖化対策に寄与するとともに地域環境力の向上を図ること目的とする。

(活動内容)

第 3 条 本会は、第 2 条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 定期的交流会の開催
- (2) 温暖化防止の普及・啓発事業の共同実施の企画・運営
- (3) 組織経営の研究
- (4) その他必要な事業の研究・開発及び実施

(構成員)

第 4 条 本会の構成員は、次のとおりとする。

- (1) 地球温暖化対策地域協議会

(構成員の資格)

第 5 条 本会の構成員たる地球温暖化対策地域協議会は、次の各号をすべて満たしていること。

- (1) 地域協議会は、コミュニティ活動との関連が大きいこと。
- (2) 地域協議会は、地域住民組織が構成員になっていること。
- (3) 地域協議会は、地域の行政機関が構成員もしくは協働体制となっていること。
- (4) 地域協議会の構成員に地球温暖化防止活動推進員を有していること。

(入会後に養成研修を受講することが決定している場合はこの限りではない)

- (5) 地域協議会の規約、予算書（活動財源）、事業計画書及び事務局等が明確にされていること。
- (6) 会費が納入されていること。
- (7) その他

(賛助会員)

第 6 条 本会の目的事業を賛助し、年額 1 万円を 1 口として、1 口以上の賛助金を納める者で、構成員の総意を得たものを賛助会員とする。

(退会・除名)

第7条 本会構成員及び賛助会員の退会及び除名については下記のとおりとする。

- (1) 構成員自らが退会申請をし、構成員の総意を得て退会することができる。
- (2) 前第4条の資格要件に虚偽が発覚した場合、構成員の総意を得て除名できる。
- (3) 会費が納入されない場合、構成員の総意を得て退会処分ができる。

(役員)

第8条 本会構成員の中から役員として、代表1名、副代表2名、監事2名をおく。

- 2 役員は構成員の互選とする。
- 3 役員の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 4 その他、必要な事項は構成員の総意で決定するものとする。

(会計)

第9条 本会の経費は、次に掲げるものをもって充てる。

- (1) 会費(年額5,000円)、委託金、補助金、助成金及び寄付金
- (2) 賛助会費
- (3) その他

(事業年度)

第10条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終るものとする。

(事業計画・報告、予算・決算)

第11条 本会の事業計画・報告、予算・決算は構成員の全体会に報告するものとする。

(事務局)

第12条 事務局は「脱温暖化センターひろしま」に置く。

(雑則)

第13条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関する必要な事項が生じた場合には、役員協議を得て構成員の総意で決定するものとする。

附則

- 1 この規約は平成17年9月1日から施行する。
- 2 会費は、平成18年4月1日から適用する。